

## 2 専門家会議及び地元打合せの結果報告

昨年度までは協議会の開催があり、その中でいろいろな議論を行い情報発信を実施してきましたが、今年度からは協議会ではなく「羽田ミヤコタナゴ通信」という形に、情報発信の手法を変更させていただきました。今までは各新聞等に協議会で決定された内容等が掲載されましたが、今年度からは「通信」という独自の発信手法で、地域の方々にお知らせをさせていただいております。その為、協議会に変わる議論の場として、専門家会議、地元会議を設けております。今年度は、地元会議を3回、専門家会議を2回それぞれ開催しました。それぞれの会議で決定したことについて報告させていただきます。

### 第1回地元会議、専門家会議（創刊号に掲載済み）

#### 【開催日時】

地元会議：平成28年5月13日 金曜日 羽田ミヤコタナゴ保存会事務所

専門家会議：平成28年5月20日 金曜日 大田原市湯津上庁舎会議室

#### 【決定事項】

- より多くの地元の方々に、羽田ミヤコタナゴ再導入に向けた取り組みを知っていただくため、協議会ではなく、定期的に通信を発行し、地域に配布する。
- ミヤコタナゴ試験放流の日時は6月10日(金) 10:10～実施。
- 羽田地域に再びミヤコタナゴが生息できる環境目標を設定する。



### 第2回地元会議

第2回地元会議には、環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室及び総務課の方がオブザーバーとして出席しました。また、この会議の前には、環境省自然環境局の方々が、滝岡ミヤコタナゴ保護地及び羽田ミヤコタナゴ生息地保護区の現地視察を行いました。

#### 【開催日時】

地元会議：平成28年7月6日 金曜日 羽田ミヤコタナゴ保存会事務所

#### 【決定事項】

- 羽田環境保全会主催の生き物調査については、後日開催日時についてお知らせする。
- 羽田地区の過去の写真について、通信で情報提供を呼びかけ、幅広く集める。
- 7月下旬に稚貝の導入試験を実施する。
- 今年度のミヤコタナゴ通信の発行回数は3回予定する。第1号(創刊号)は8月、第2号は11月もしくは12月、第3号は3月を予定する。



### 第3回地元会議、専門家会議

#### 【開催日時】

専門家会議：平成28年12月8日 木曜日 宇都宮大学峰キャンパス教育学部

地元会議：平成29年1月19日 木曜日 羽田ミヤコタナゴ保存会事務所

#### 【決定事項】

- 2月25日(土)9時からセルピン、稚貝・二枚貝調査を実施する。その際に、生息水路等の環境整備もあわせて実施する。
- ミヤコタナゴ通信の第3号については3月1日に発行をする。
- ミヤコタナゴ試験放流及び稚貝導入試験は、来年度も引き続き行う。日時については後日協議を行う。

